

## 27B 日帰り旅行サークル 〈令和元年の活動〉

【令和元年6月7日】

幹事：第4班（秋山班長）

### ◆「ぶらり川越散策とさつまいもランチ」の日帰り旅行へ行ってきましたよ♥

日帰り旅行サークルでは、令和元年6月7日（金）参加者12名（女性5名、男性7名）でくれよんの「ぶらり川越散策とさつまいもランチ」ツアーに参加しました。V(^-^)/

#### <旅程>

新潟B.C(7:00)－新潟駅南口(7:15)－巻潟東・燕三条駅－<関越道>－川越（さつまいも尽くしのご昼食）－川越（たっぷり約2時間20分自由散策）－<関越道>－<各乗車地>－新潟各地（20:20～20:35）1名代金10,480円

#### 【ツアーポイント】

◆川越名物 さつまいも尽くしのご昼食！(^-^)/

◆川越散策はたっぷり約2時間20分！菓子屋横丁での食べ歩きもお楽しみ♪

6月7日 旅行当日は、気温は24度/17度と、さわやかだが小雨模様のちょっぴり残念な天候。目的地川越のお天気期待し、ワクワクウキウキと新潟交通バスセンターで、我々グループ7名が乗り、AM7:15にスタートした「くれよんバス」は、新潟駅南口で4名、さらに巻潟東駐車場から最後の1名が乗り込み、参加者総勢12名、他の乗客と合わせて31名で、いざ、武蔵国小江戸川越を目指し<関越道>を快適に走りました。



川越は、5月に「世界ふれあい街歩き／小江戸・川越スペシャル」とNHKBSプレミアムでタイミングよく放映したばかり。ナレーター 大友 康平（ロックンローラー）が高校時代まで過ごした思い出の街を紹介していた。

川越は、『さつまいもの名産地。さつまいもを使った食べ物上位三位は、③つぼ焼きいも ②いもビール ①うな重といも重のコラボ（うな重の下にいもごはん）』とのこと

#### 【川越をちょっと紹介しよう(^-^)/】

埼玉の“小江戸”として知られる「川越」は、江戸時代に川越藩の城下町として栄え、歴史的な蔵造りの重厚な街並が残っており、和服姿で散策したり、川越名物を食べ歩いたり、人気の観光スポットです。大正モダンな洋風建築や、懐かしの菓子屋横丁、隠れ家的古民家カフェなど、様々な時代へタイムスリップしたような不思議な空間に出会えます。

川越の楽しみ方はさまざま。歴史情緒を感じる町並みを楽しもう♪

我々を乗せたバスは、お菓子が行き交い…、話は弾み、車内は賑やかに。この賑やかさに乗り合わせ客は驚いたのではなかろうか（グループ旅行と多少は大目に…）。

関越道鶴ヶ島JCTより圏央道川越ICで高速を降り、川越市に入る。昼時でもあり、まずは昼食会場の「初かり亭」へ。



ここは冠婚葬祭として利用される広い会食会場だ。

川越といえばさつまいも。だが、残念ながら現在では地元での収穫高が少なくなっているが、全国からさつまいもが集まっており、相変わらずさつまいもの町として活気づいている。

昔のさつまいもの食べ方は、ただ焼いたり蒸したりするだけ。しかし、様々な調理方法が生まれ、今では数えきれない種類のいも料理を味わうことができる。

名物「かねつき弁当」（煮物、揚物、焼物、芋ごはん、汁物 1,500 円）をいただく。



食後、雨は次第に本格的となり、小さめの売店でバス到着待ちの雨宿り。

乗車後程なく一番街入口「札の辻」近くの

「MS観光バス駐車場」でバスを降り、いよいよメインの「蔵造りの町並み」自由散策だ。

散策の前に「蔵造りの町並み川越一番街」と「グルメ&スイーツおすすめ選」を覗き見♥

### 【蔵造りの町並み川越一番街】

仲町交差点から札の辻交差点までの 400m 程に渡って、蔵造りの町並みが続く川越の人気エリア。川越藩主・松平信綱によって、店が通りを挟んで向かい合う形に軒を連ねた一番街。

もともとは類焼を防ぐための耐火建築で、町家形式として発達した蔵造り。まずは重厚な建具と黒漆喰の壁が美しい一番街の町歩きを楽しみたい。町歩きは、川越の名産・さつまいもを使った

スイーツや老舗の絶品和菓子を食べ歩きながら、ゆっくり散策してみるのがオススメだとか。



### 【埼玉りそな銀行 川越支店】

蔵造りの町並みに、突如現れるモダンな建築。「埼玉りそな銀行川越支店」は、大正 7 (1918) 年、第八十五銀行本店として建造されたルネサンス様式の建物で、現在も埼玉りそな銀行の川越支店として実際に利用されている。蔵造りの町並みとのコラボは一見の価値あり。



### 【関東三大師】

通常、大師とは弘法大師のことを指し、関東厄除け三大師とは、弘法大師（空海）を祀る寺院（真言宗）のうち、①西新井大師 ②川崎大師 ③観福寺大師堂の 3 つの寺院を指す。

### 【喜多院の見所】

川越大師喜多院の名でも知られる名刹。慈覚大師円仁が830年に創建したと伝えられ、境内には数多くの重要文化財の建造物が立ち並んでいる。徳川家との縁が深く、寛永15(1638)年の火災後の再建時には、江戸城内の家光誕生の間や春日局化粧の間が移築された。

喜多院の見所は江戸城紅葉山から移築再建した書院、客殿、庫裏。ここでは「徳川家光誕生の間」や「春日局化粧の間」、「職人尽絵」、そして江戸城紅葉山を模した庭園(紅葉山庭園、遠州流庭園)を見学することができる。また人間の喜怒哀楽が精緻に彫刻された五百羅漢も一見の価値がある。



### 【川越氷川神社】

川越氷川神社は、今から約1,500年前の古墳時代、欽明天皇2年に創建され、5柱の神様がまつられている。川越氷川神社の神様が家族で構成されていること、夫婦の神様が2組含まれていることから、「夫婦円満」「家庭円満」「縁結び」の神様として信仰を集めるパワースポットだ。縁むすびの神社として全国的に有名な出雲大社(島根県)とも深いゆかりがあると聞き、その絶大なパワーを浴びたい!と氷川神社組はさっそく向かった。

「境内の小石を持ち帰り大切にすると良縁に恵まれる」との言い伝えがあり、巫女が奉製する「縁結び玉」が1日20体無料で頒布されている。

鯛の形のおみくじを釣る「一年安鯛みくじ」「あい鯛みくじ」が、良縁を釣り上げたい若い女性から人気。



### 【時の鐘】

小江戸川越のシンボルともいえる存在ともいえる時計台。寛永年間(1624~44年)、川越城主酒井忠勝が城下に建てたのが最初で、庶民たちに時を告げる手段として多いに親しまれる存在だった。

現在の鐘楼は明治27年に再建された4代目ですが、構造自体は江戸時代の姿そのまま。3層構造の塔で高さ約16メートル。

現在1日に4回(午前6時・正午・午後3時・午後6時) 鐘の音を響かせている。



### 【川越は「さつまいも」の名産地】

埼玉県川越市には武蔵野台地と呼ばれる畑作地帯があり、ここで川越芋(さつまいも)が栽培されている。その歴史は250年以上を数え、焼き芋用として江戸時代から重宝されていた。

川越一番街を散策していると、川越芋(サツマイモ)をディスプレイしているお店が数軒。芋を和スイーツやソフトクリームなどに加工して販売しており、食べ歩きメニューが充実している。

### 着物で川越散策がブーム

こうした「一番街」を着物や浴衣を着て川越散策するのがブーム。着物姿を見かけない日はないと言ってもよいほどで、ほとんどの人がレンタルショップで着物を借りているようだ。ブームとはいえ、この雨には可哀そう↓

「一番街」「菓子屋横丁エリア」周辺のおすすめ食べ歩きグルメ・スイーツをご紹介♪



<

ジェラート&ニョッキのお店『川越パターテ』でも一番人気のメニューは「さつまいも&河越抹茶のツインジェラート」(500円)。素朴な甘さのさつまいもとすっきりとした抹茶の風味が最高のコラボレーション。



### 【舁屋酒店】

名所「時の鐘」の近くにある酒屋、舁屋酒店では店頭で生ビールを販売している。ここでは工場直送の川越産のクラフトビール「COEDO (コエド) ビール瑠璃」樽生ビールを飲み、しかも川越限界で最安値の1杯370円！まずはここを目指して来るのがいいようだ。



### 【「くらづくり最中 福蔵」くらづくり本舗】

明治20年に餅菓子専門店として開業されたお店。この看板メニューが、「くらづくり最中 福蔵」(154円/税込)。年間350万個も販売されている大ヒット商品！「蔵」をイメージし作られた最中で、中にはつぶあんとお餅が入っている。あんことお餅との相性もバッチリ！一番街商店街を訪れたら「必ず立ち寄る！」という有名店。



### 【中市本店の「ねこまんまおにぎり」】

『中市本店』の「ねこまんま焼きおにぎり」（250円）は行列の絶えない人気グルメ。かつお節の粉を炊き込みご飯にしたおにぎりを店頭で炭火焼き。仕上げにかつお節と昆布でだしをとった自家製醤油を塗り、さらにかつお節かいわし節を選んでまぶして完成。おにぎりの全貌が見えないほどのいわし節。外側パリッと、中はしっとり。



以上、川越の主要な見所食べ処を紹介。

待望の自由散策は、氷川神社組と喜多院組に分かれ歩き始めたが雨降りて元気度は今一つ。時間はたっぷり2時間20分だ。さて、雨にも負けずいろいろ見て回るぞ！

喜多院組は蔵造りの一番町から「大正浪漫通り」を歩き「喜多院」を目指す、結構な距離がある。思いの他時間がかかり、バス駐車場からは30分掛かった。

### 【大正浪漫夢通り】

大正時代の風情の漂う商店街。長さ約200mほど続く石畳の通りに、お土産店や飲食店など、レトロな雰囲気を残す洋風建築が建ち並ぶ。テレビや映画の撮影もよく行われるというのも納得の雰囲気だ。



喜多院は普段は多くの参拝客で賑わうだろうが、雨のせいかまばら。

ここで喜多院組は記念写真に納まる。

雨足強く、さっぱり写真を取れなかったことが心残りです。

（川崎氷川神社組の皆さん、申し訳ない）

〔喜多院組の記念写真〕⇒



雨降りでは気持ちは沈みがちだが、ガイド誌に載っていた店を見つけると覗きたくなる。

「くらづくり最中 福蔵」買いましたよ♥

一番街商店街を訪れたら「必ず立ち寄る！」という人も多い有名店なんですって。

買物を一通り済ませた後は、バケツをひっくり返したような雨で動きが取れず。

目指すお店も見つからず、うろうろ。

喉も乾き最も行きたかったクラフトビールのお店、場所不明でいくつかのお店で聞きようやく辿り着く、「クラフトビールくださ〜い！」『今日はやっていません。』なんと無情の返事に意気消沈。

どうする？、水出しコーヒーで我慢するか。

店主はそれを聞き、『水出しコーヒーの美味しい店を知っている。』

と近くの「あぶり珈琲」店を紹介する。行きます！そこへ行く！。

この店でいただいたチラシ「川越お散歩手帖」に「川越おさんぽクーポン」がついていた。これを使うと5%〜割引、各種サービスが受けられるのだ。「くれよん」でも事前に入手し、配布して欲しいと思った。



雰囲気の良いコーヒーブレイク。靴、ズボン、上着は濡れ気持ち悪いが美味しいコーヒーでひと時忘れる。録に土産も買えず、迷っていると、もう時間があと30分。ゆっくり見ていたかったが、バス駐車場へ。飲み損ねたクラフトビールが心残り。駐車場隣のコンビニの缶ビールで我慢だ。

バスに乗り込み帰路へ。バス車内は湿気で窓ガラスは曇り、ジメジメ気持ち悪い。

地元の方に聞くと昨日までは良い天気、今日から梅雨入りとか。

車内でDVD「超高速 参勤交代」を見せていただいた。三条到着の為、途中でOFFに。でも結末までもう少し、気になる気になる！。ガイドさ〜ん、付けてえ〜、したに〜い、したに〜い。

巻瀉東で1名とお別れ、駅南、バスセンターは、ほぼ予定通りの20時過ぎ到着。

今日は時間も遅くハンバヌギは抜きで。皆さんとお別れ。お疲れ様でした。

食べ損ねた、飲み損ねたためか、何故か、もう一度行きたくなってしまふ魅力ある川越でした。

令和最初の旅行は第4班主催のくれよんの「ぶらり川越散策とさつまいもランチ」ツアーを堪能。

雨の川越蔵造まち散歩となったが、12名の会員が参加し楽しく充実した一日を過ごさせていただき、良き旅の思い出となりました。

これだから「日帰り旅行はやめられない！！」。

幹事の第4班の皆さまありがとうございました。

そして参加いただいた会員の皆さんお疲れ様でした♥。

次回は、第2班（野澤班長）幹事の「秋の旅行」（10月〜11月頃）を楽しみにしています。

その前に、納涼会（幹事：第1班）兼臨時総会が開催されるので、また大勢の皆さまのご参加をお待ち致しております。

それまで、ご機嫌よう ♥ (^\_^)〜。

以上